

### AxC-ADSPの概要

いずれかのToolBoxの1スロットを使用することで、AxC-ADSPはデジタル信号処理（DSP）カードまたは非同期サンプルレート変換（ASRC）カードとして機能します。

DSPは、Dante、AES67、Madi、EtherSound、CobraNet、AES3など、アナログの世界を変換すると同時に、ToolBoxのオーディオ処理を追加します。

ASRCは、他のAudio ToolBoxインターフェースカードと異なる周波数や異なるクロックドメインで動作するAxC-Card間で、最大64x64のオーディオチャンネルを交換することができます。

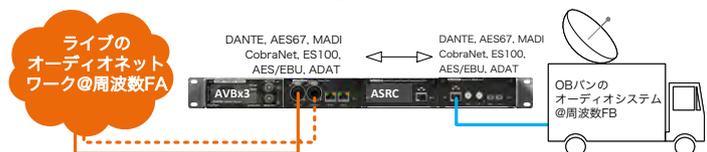
### AxC-ADSPアプリケーション

AxC-ADSPは、異なるオーディオネットワークやオーディオインターフェース間でオーディオチャンネルを処理したり、異なる周波数で動作するオーディオ信号を交換するためのコンパクトで効率的なソリューションです。

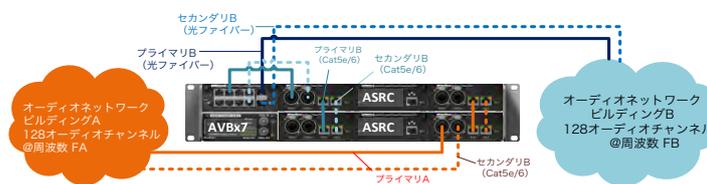
- これ1台であらゆるオーディオインターフェースからの入力をイコライジング、ミキシング、ディレイすることができます：  
Madi、AES67、Dante、EtherSound、CobraNet、AES3など



- スタジアム、劇場、コンサートライブ、ラジオやテレビ放送局のデジタルオーディオシステム間で、異なるクロックソースを再同期させることにより、異なるタイプのインターフェース（Dante、AES67、MADI、AES3など）からのオーディオ信号を交換します。



- 2つの異なるオーディオ界間で、同期させることなく、多数のオーディオ・チャンネルを簡単かつ迅速に交換します。



### 機械的仕様

200 x 100 x 40 mm : AuviTran Audio ToolBox プラットフォームAxCカードフォーマット

### 主な特徴

- DSPモードでは、AxC-ADSPは異なるインターフェースカードからの64の入力を処理し、他のカードに64の異なる処理されたオーディオ出力を生成することができます：
  - ◆ 64のオーディオ入力に64のミキサー
  - ◆ 128x 8バンド・イコライゼーション
  - ◆ 128x リミッター/コンプレッサー
  - ◆ 128x 2.7秒のオーディオ入出力用ディレイ
  - ◆ DSP処理を変更するクイックシーンマネジメント
  - ◆ HTML5/Web2.0ユニバーサルインターフェース
  - ◆ W10、Mac OS、IOS、Android、Linuxに対応
- ASRCモードでは、AxC-ADSPカードは2つの異なる周波数で128のI/Oオーディオチャンネルを交換することができます。AVBx3またはAVBx7 Audio ToolBoxのオーディオネットワークまたはデジタルインターフェースカードと他のオーディオ/ネットワークカード間のASRCインターフェースとして動作します。
- 3枚のAxC-ADSPカードを1台のAVBx7ボックスで使用し、ASRCモードの4つの異なるオーディオ周波数で4x128 I/Oオーディオ信号のオーディオ交換を管理することができます。各クロックドメインは、Dante、AES67、CobraNet、EtherSound、Madi、AES / EBU、ADATなどのインターフェースカードを介して、異なるデジタルオーディオワールドに接続できます。

